

## 令和5年度 山形校学校評価アンケート教員 集計結果

令和5年12月実施

A できた B ややできた C あまりできなかった D できなかった

	評価項目	A+B	A	B	C	D
1	感染症・熱中症防止対策の適切な対応をして、学習活動を行っている。	100%	6 60%	4 40%	0	0
2	個別面談やケース会などを通して家庭や関係機関と情報共有・共通理解をし、連携して指導にあたっている。	100%	6 60%	4 40%	0	0
3	安全点検や事故防止のための危機管理意識を持ち、安全でよりよい学習環境づくりに取り組んでいる。	80%	6 60%	2 20%	2 20%	0
4	個別の教育支援計画や個別の指導計画を活用して、個に応じた手立てや学習形態を工夫した指導・支援を行っている。	100%	2 20%	8 80%	0	0
5	指導目標と評価の一体化を意識して、授業シートを活用した継続的な授業改善を行っている。	100%	1 10%	9 90%	0	0
6	地域の人材や環境を生かした学習活動を計画・実践し、効果的な交流学习を推進している。	100%	3 30%	7 70%	0	0
7	日々の授業実践を中心とした学校研究や、ICT 利活用、研修会への参加等により、教員の専門性の向上に取り組んでいる	90%	2 20%	7 70%	1 10%	0
8	巡回相談、学校見学、教育相談等を通して、地域における特別支援教育のセンター的機能を果たしている。	90%	7 70%	2 20%	1 10%	0
9	会議や打ち合わせの精選、適切な時間設定により授業準備や研修等の時間確保ができています。	90%	3 30%	6 60%	1 10%	0
10	一斉退校日や定時退校日を意識し、計画的に仕事を進め、適切に在校等勤務時間管理を行っている。	100%	4 40%	6 60%	0	0